(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開發号 特開2001-322492 (P2001 - 322492A)

(43)公開日 平成13年11月20日(2001.11.20)

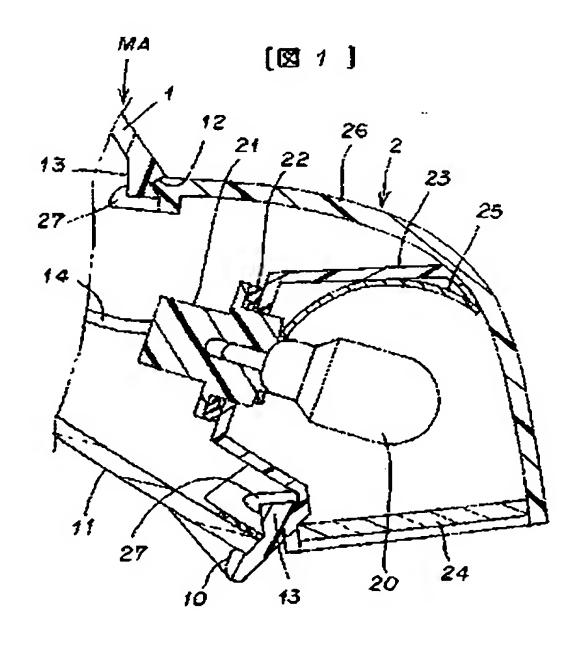
| (51) Int.CL? | | 織別記号 | | FI | | | | | ヺ | ~72~}*(参考) |
|--------------|-------|------------------------------|------|----------------|------|------------|-----------------|------------|---------|------------|
| B60R | 1/00 | | | B6 | 0 R | 1/00 | | | A | 3D053 |
| | 1/06 | | | | | 1/06 | | | G | 5 C 0 2 2 |
| • | 1/08 | | | | | 1/08 | | | C | 5 C 0 5 4 |
| | 1/12 | | | | | 1/12 | | | Α | |
| | 21/00 | 621 | | | | 21/00 | | 621C | | |
| | | | 審查商求 | 朱商朱 | 的文件 | 質の数3 | OL | (全 6 | 貫) | 最終質に続く |
| (21)出顧番号 | | 特顧2000-148625(P2000-148625) | | (71) | 出廢人 | 000000 | 136 | | | |
| | | | | | | 市光工 | 茶株式 | 会社 | | |
| (22)出題日 | | 平成12年5月16日(2000 | | | 本京京 | 品川区 | 東五反田 | 5 T | 目10巻18号 | |
| | | | | (72) 発明者 久保 宜弘 | | | | | | |
| | | | | | | 神奈川 | 県 伊勢 | 原市板厂 | 香087 | 地 市光工業 |
| | | | | | | 株式会 | 社伊勢 | 原製造列 | 树 | · |
| | | | | (74) | 代理人 | 100059 | 269 | | | |
| | | | |] | | 护理士 | 秋本 | 正实 | | |
| | | | | F夕 | 一人(家 | 考) 31 | 053 FF | 20 FF28 | FF29 | FF30 FF40 |
| | | | | | | | GG | 20 HH49 | | |
| | | | | | | 50 | 022 AA | 04 AB15 | ACO1 | AC54 AC65 |
| | | | | | | | AC | 66 AC77 | CADO | |
| | | | | | | 50 | 054 AA | 01 CA04 | CCOR | CE08 CE15 |
| | | | | | | | CH | 01 EA01 | FF06 | HA30 |

(54) 【発明の名称】 自働車用リヤアンダーミラー装置

(57)【要約】

【課題】 部品点数や組み付け工程数等の軽減化。

【解決手段】 ランプ装置2、カメラ装置3、障害物検 出装置等のオプショナルバーツがユニット構造をなす。 この結果、部品点数や組み付け工程数等の軽減化が図ら れる。ユーザーのニーズに応じて、ミラーアセンブリM Aにランプ装置で、カメラ装置で、ランプ装置及びカメ う装置を装備したり、又は、なにも装備しなかったりず ることができる。ミラーアセンブリMAになにも装備し ない場合には、ミラーハウジング1の収納用関口部12 がキャップ4により覆われるので、見栄えや防水防塵効 果などが損なわれたりするような虞がない。



(2)

【特許請求の範囲】

【記求項1】 一端が草体に取り付けられるステーと、 前記ステーの他端に装備されたミラーアセンブリであっ て、正面に関口部が設けられているミラーハウジング と、前記ミラーハウジングの正面関口部に配置されたミ ラーボディーとを有するミラーアセンブリと、

1

前記ミラーアセンブリに装備されたオプショナルバーツ ٤.

を備えた自動車用リヤアンダーミラー装置において、 前記ミラーハウジングには、前記オプショナルバーツが 10 収納される関口部が設けられており、

前記オプショナルバーツは、ユニット構造をなし、前記 収納用関口部の縁に取付手段により着脱可能に取り付け **られている、**

ことを特徴とする自動車用リヤアンダーミラー装置。

【請求項2】 前記オプショナルパーツは、ランプ装 **置。カメラ装置。障害物検出装置のうちの1つ若しくは** 複数の組み合わせからなり。

前記ランプ装置は、前記ステー及び前記ミラーアセンブ り内に配線されたハーネスコード及びコネクタを介して、20~ 電源に者脱可能に接続される光源バルブと、前記光源バ ルブからの光を外部に透過させるレンズとを備え、前記 収納用関口部の縁に取付手段により若脱可能に取り付け られるユニット構造をなし.

前記カメラ装置は、前記ステー及び前記ミラーアセンブ リ内に配線されたカメラハーネスコード及びコネクタを 介してモニター装置に若脱可能に接続される鏝像装置を 備え、前記収納用関口部の繰に取付手段により着脱可能 に取り付けられるユニット構造をなし、

ンプリ内に配線された信号ハーネスコード及びコネクタ を介して報知装置に者脱可能に接続されるセンサを値 え、前記収納用開口部の緑に取付手段により者脱可能に 取り付けられるユニット構造をなす。

ことを特徴とする請求項1に記載の自動車用リヤアンダ ーミラー装置。

【請求項3】 前記オプショナルパーツが前記ミラーハ ウジングから取り外された後の前記収納用関口部の縁に は、前記収納用開口部を覆うキャップが取付手段により 者脱可能に取り付けられる。ことを特徴とする語求項 1 40 【 0 0 0 7 】 図 3 及び図 4 において、 S は中空筒形状を に記載の自動車用リヤアンダーミラー装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の層する技術分野】本発明は、自動車の後部下方 を視認する自動車用リヤアンダーミラー装置に係り、特 に、ユニット構造をなすランプ装置、カメラ装置、障害 物検出装置等のオプショナルバーツが装備された自動車 用リヤアンダーミラー装置に関するものである。

 $\{00002\}$

【従来の技術】との種の自動車用リヤアンダーミラー装 5g 面下部には、後述するランプ装置 2. カメラ装置 3、ラ

置は、一般に、一端がワンポックスカーやライトバンや RV車等の車体に取り付けられるステーと、そのステー の他端に装備されたミラーアセンブリとを備える。前記 ミラーアセンブリは、正面に関口部が設けられているミ ラーハウジングと、そのミラーハウジングの正面開口部 に配置されたミラーボディーとを有する。前記ミラーボ ディーの反射作用により、自動車の後部下方を視認する ことができる。前記自動車用リヤアンダーミラー装置に おいては、ミラーアセンブリにランプ装置が装備された ものがある。との種の自動車用リヤアンダーミラー装置 としては、例えば、実関平6-67185号公報に記載 のものがある。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】本発明は、前記の自動 車用リヤアンダーミラー装置の改良に係り、その目的と するところは、ランプ装置、カメラ装置、障害物検出装 鎧等のオプショナルパーツがユニット構造となることに より、部品点数や組み付け工程数等の軽減化が図られる。 自動車用リヤアンダーミラー装置を提供することにあ

 $\{0004\}$

【課題を解決するための手段】本発明は、上述の目的を 達成するために、ミラーハウジングには、オプショナル パーツが収納される関口部が設けられており、前記オブ ショナルバーツは、ユニット構造をなし、前記収納用開 口部の縁に取付手段により着脱可能に取り付けられてい る。ととを特徴とする。

【0005】との結果、本発明の自動車用リヤアンダー ミラー装置は、オブショナルパーツがユニット構造とな 前記障害物検出装置は、前記ステー及び前記ミラーアセ 30 ることにより、部品点数や組み付け工程数等の軽減化が 図られる。しかも、本発明の自動車用リヤアンダーミラ 一装置は、ユーザーのニーズに応じて、ミラーアセンブ りにオプショナルバーツを装備したり、又は、なにも装 値しなかったりすることができる。

[0006]

【発明の実施の形態】以下、本発明の自動車用リヤアン ダーミラー装置の一実施形態を添附図面を参照して説明 する。この例は、ワンボックスカーやライトバンやRV 草等のリヤアンダーミラー装置について説明する。

なすステーである。このステーSの一端が亘体(図示せ ず)に取り付けられる。このステーSの他端側には、ミ ラーアセンブリMAが装備されている。このミラーアセ ンプリMAは、図1万至図4に示すように、正面10に 関口部が設けられているミラーハウジング1と、前記ミ ラーハウジング1の正面開口部10に配置されたミラー ボディー11とを有する。このミラーアセンブリMA は、前記ミラーハウジング1と前記ミラーボディー11 とにより中空形状をなす。前記ミラーハウジング1の背

ンプ鉄置及びカメラ装置(図示せず)が収納される関口 部12が設けられている。この収納用開口部12の縁に は、取付手段としての嵌合部13が一体に設けられてい る。

*

【()()()8】図1において、2はオブショナルバーツの ランプ装置である。このランプ装置2は、例えばウエッ ジバルブタイプの光額バルブ20と、前記光額バルブ2 ①がパルプソケット21及びパッキン22を介して着脱 可能に取り付けられたブラケット23と、前記光源バル ブ20からの光を外部に透過させるレンズ24と、前記 19 光源パルプ20からの光を前記レンズ24側に反射させ るリコレクタ25と、前記収納用関口部12を覆うカバ ー26とから構成されたユニット構造をなす。ユニット 模造をなす前記ランプ装置2のブラケット23及びカバ ー26には、取付手段としてのランス形状の弾性係合爪 27が、前記嵌合部13に対応して一体に設けられてい る。前記光源パルブ20は、前記ステーS及び前記ミラ ーアセンブリMA内に配領されたハーネスコード14及 びコネクタ15を介して、自動車のバッテリーなどの電 源(図示せず)に者脱可能に接続されている。

【0009】図2において、3は同じくオプショナルバ ーツのカメラ装置である。前記カメラ装置3は、自動車 の後部下方の情報をキャッチして映像信号に変換する緑 **像装置としてのCCDカメラ30と、前記CCDカメラ** 30が回路基板31を介して取り付けられたプラケット 32と、前記収納用関口部12を覆うカバー33と、前 記CCDカメラ30を保護するレンズ35とから構成さ れたユニット構造をなず、ユニット構造をなず前記カメ ラ装置3のブラケット32及びカバー33には、取付手 段としてのランス形状の弾性係合爪34が、前記嵌合部 13に対応して一体に設けられている。前記CCDカメ ラ30は、前記ステーS及び前記ミラーアセンブリMA 内に配線されたカメラハーネスコード 16及びコネクタ 17を介して、前記CCDカメラ30によりキャッチさ れた情報をカメラ映像として映し出すモニター装置(図 示せず)に岩脱可能に接続されている。

【①①10】図3及び図4において、4はキャップであ る。このキャップ4は、ユニット構造をなす前記ランプ 装置2、前記カメラ装置3。ランプ装置及びカメラ装置 が前記ミラーハウジング1から取り外された後の前記収 40 納用開口部12を覆うものである。このキャップ4に は、取付手段としてのランス形状の弾性係台爪40が、 前記嵌合部13に対応して一体に設けられている。

【①①11】との実施形態における本発明の自動車用リ ヤアンダーミラー装置は、以上の如き構成からなるもの。 であるから、図1に示すように、ミラーアセンブリMA にランプ装置2が装備されている場合においては、光源 バルブ20を点灯することにより、その光額バルブ20 からの光が直接、又は、リフレクタ25で一端反射され て、レンズ24を透過して外部に照射される。このため 50

に、夜間など暗いときでも、ランプ装置2の照明作用と ミラーボディーの反射作用とにより、自動車の後部下方 を視認することができる。一方、図2に示すように、ミ ラーアセンブリMAにカメラ装置3が装備されている場 合においては、CCDカメラ30で自動車の後部下方の 情報をキャッチすることにより、そのCCDカメラ30 でキャッチされた情報がカメラ映像としてモニター装置 に映し出される。このために、ミラーボディーやリヤウ インドウガラスなどが汚れているときでも、カメラ装置 3及びモニター装置の作用により、自動車の後部下方を 視認することができる。

【①①12】また、この実施形態における本発明の自動 車用リヤアンダーミラー装置は、ランプ装置2. カメラ 装置 3、ランプ装置及びカメラ装置がユニット構造とな るととにより、部品点数や組み付け工程数等の軽減化が 図られる。すなわち、ランプ装置、カメラ装置、ランプ 装置及びカメラ装置がそれぞれ構成部品からなる場合、 部品点数や組み付け工程数が多くなる。なお、部品点数 や組み付け工程数などが軽減化されると、製造コストも 26 安価となる。

【1) () 13】 しかも、この実施形態における本発明の自 動車用リヤアンダーミラー装置は、ハーネスコード14 をコネクタ15において接続し、かつ、ランプ装置2の 弾性係合爪27をミラーハウジング1の嵌合部13に弾 性係合させるととにより、図1に示すように、ミラーア センプリMAにランプ装置2を簡単に装備することがで きる。また、ランプ装置2の弾性係合爪27とミラーハ ウジング1の嵌合部13との弾性係合状態を解除し、か つ。ハーネスコード14をコネクタ15において能すこ とにより、ミラーアセンブリMAからランプ装置2を簡 単に取り外すことができる。

【①014】一方、カメラコード16をコネクタ17に おいて接続し、かつ、カメラ装置3の弾性係台爪34を ミラーハウジング1の嵌合部13に弾性係合させること により、図2に示すように、ミラーアセンブリMAにカ メラ装置3を簡単に装備することができる。また、カメ ラ装置3の弾性係合爪34とミラーハウジング1の嵌合 部13との弾性係合状態を解除し、かつ、カメラコード 16をコネクタ17において離すことにより、ミラーア センブリMAからカメラ装置3を簡単に取り外すことが できる。

【()()15】とのように、との実施形態における本発明 の自動車用リヤアンダーミラー装置は、ユーザーのニー ズに応じて、ミラーアセンブリMAにランプ装置2、カ メラ装置 3、ランフ装置及びカメラ装置を装備したり、 又は、なにも装備しなかったりすることができる。

【()() 16】なお、ランプ装置及びカメラ装置は、図示 しなかったが、例えば、前記ランプ装置2と前記カメラ 些菌 3 とを組み合わせたものであっても良い。 すなわ ち、光額パルプと、CCDカメラと、前記光額パルプ及

び前記CCDカメラがそれぞれ取り付けられたブラケッ トと、前記光源バルブからの光を外部に透過させるレン ズと、前記収納用関口部12を覆うカバーとから構成さ れたユニット構造をなす。このユニット構造をなすラン ブ装置及びカメラ装置に、取付手段としてのランス形状 の弾性係合爪を、前記嵌合部13に対応して一体に設け る。光額バルブを、前記ステーS及び前記ミラーアセン ブリMA内に配線されたハーネスコード14及びコネク タ15を介して、自動車のバッテリーなどの電源に着脱 及び前記ミラーアセンブリMA内に配線されたカメラハ ーネスコード16及びコネクタ17を介して、モニター 装置に着脱可能に接続する。

j.

【①①17】特に、この実施形態においては、ミラーア センブリMAにランプ装置2、カメラ装置3、ランプ装 置及びカメラ装置を装備しない場合には、ランブ装置 2.カメラ装置3、ランプ装置及びカメラ装置をミラー ハウジング1から取り外し、そのミラーハウジング1の 嵌合部13にキャップ4の弾性係合爪40を着脳可能に 弾性係合するととにより、ミラーハウジング1の収納用 20 関口部12がキャップ4により覆われることとなる。こ の結果、見栄えや防水防虚効果などが損なわれたりする ような嘆がない。

【①①18】また、この実施形態においては、ランプ装 置2. カメラ装置3、ランブ装置及びカメラ装置の一部 が収納用関口部 12からミラーアセンブリMA内に収納 されるので、ミラーハウジング1の背面からのランプ語 置2.カメラ装置3、ランブ装置及びカメラ装置の突出 置が小であるから、追和感が小である。

【①①19】さらに、この実施形態においては、ハーネ 30 スコード14及びコネクタ15、カメラコード16及び コネクタ17がステーS及びミラーアセンブリMA内に 配線されているので、安全であり、かつ、見栄えも良 Ļs.

【10020】しかも、この実施形態においては、ランプ 装置2、カメラ装置3、ランプ装置及びカメラ装置がミ ラーアセンブリMAに装備されるので、ランプ装置2を ミラーアセンブリMAに対して、予めミラーボディー1 1の視認範囲を照明するようにセットし、一方。カメラ 装置3をミラーアセンブリMAに対して、予めミラーボ 45 ディー11の視認範囲を撮像するようにセットし、ラン プ装置及びカメラ装置をミラーアセンブリMAに対し て 予めミラーボディー11の視認範囲を照明し及び繰 像するようにセットすれば、ランプ装置2、カメラ装置 3. ランプ装置及びカメラ装置は、ミラーアセンブリM Aの勤きと共に動くので、ランプ装置で、カメラ装置 3. ランプ装置及びカメラ装置をミラーアセンブリMA に対して単独に可動する必要がない。その分、ランプ語 置2. カメラ装置3、ランブ装置及びカメラ装置を動か す機構が不要となり、コスト安となる。

【①021】なお、上述の実施形態は、ワンボックスカ ーやライトバンやRV車等に使用された自動車用リヤア ンダーミラー装置について説明したが、本発明の自動車 用リヤアンダーミラー装置は、ワンボックスカーやライ トバンやRV車等以外のその他の自動車にも適用でき る。また、この実施形態においては、ミラーアセンブリ MAと、ランプ装置2、カメラ装置3.ランプ装置及び カメラ装置、キャップ4との取付手段が係合部13と弾 性係合爪27、34、40であるが、本発明は、その他 可能に接続する。一方、CCDカメラを、前記ステーS 19 の取付手段であっても良い。例えば、円柱形状の嵌合凸 部と四柱達形状の嵌合凹部との嵌合。スクリュウ止め、 ボルトナット止めなどである。

> 【0022】そして、上述の寒施形態において、オプシ ョナルバーツとしては、ランプ装置2.カメラ装置3、 ランプ装置及びカメラ装置について説明したが、本発明 におけるオプショナルバーツとしては、その他の装置か らなる場合もある。例えば、障害物検出装置である。 こ の障害物検出装置は、ステー及びミラーアセンブリ内に 配線された信号ハーネスコード及びコネクタを介して報 知装置(ブザーやディスプレー等)に着脱可能に接続さ れるセンサと、前記センサが取り付けられたブラケット と、収納用関口部を窺うカバーとを備え、前記収納用関 口部の縁に取付手段により着脱可能に取り付けられるユ ニット構造をなすものである。前記オプショナルバーツ は、ランプ装置、カメラ装置、障害物検出装置のうちの 1つ苦しくは複数の組み合わせからなるものである。 [0023]

> 【発明の効果】以上説明したように、本発明の自動車用 リヤアンダーミラー装置は、ランフ装置、カメラ装置、 障害物検出装置等のオプショナルバーツがユニット構造 となることにより、部品点数や組み付け工程数等の軽減 化が図られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の自動車用リヤアンダーミラー装置の一 実施形態を示し、ミラーアセンブリにオプショナルパー ツのランプ装置を装備した状態の要部の一部拡大断面図 である。

【図2】同じく、ミラーアセンブリにオブショナルパー ツのカメラ装置を装備した状態の要部の一部拡大断面図 である。

【図3】同じく、ミラーアセンブリからランプ装置、カ メラ装置、ランブ装置及びカメラ装置を取り外した状態 の一部断面図である。

【図4】同じく、ミラーアセンブリにキャップを取り付 けた状態の一部断面図である。

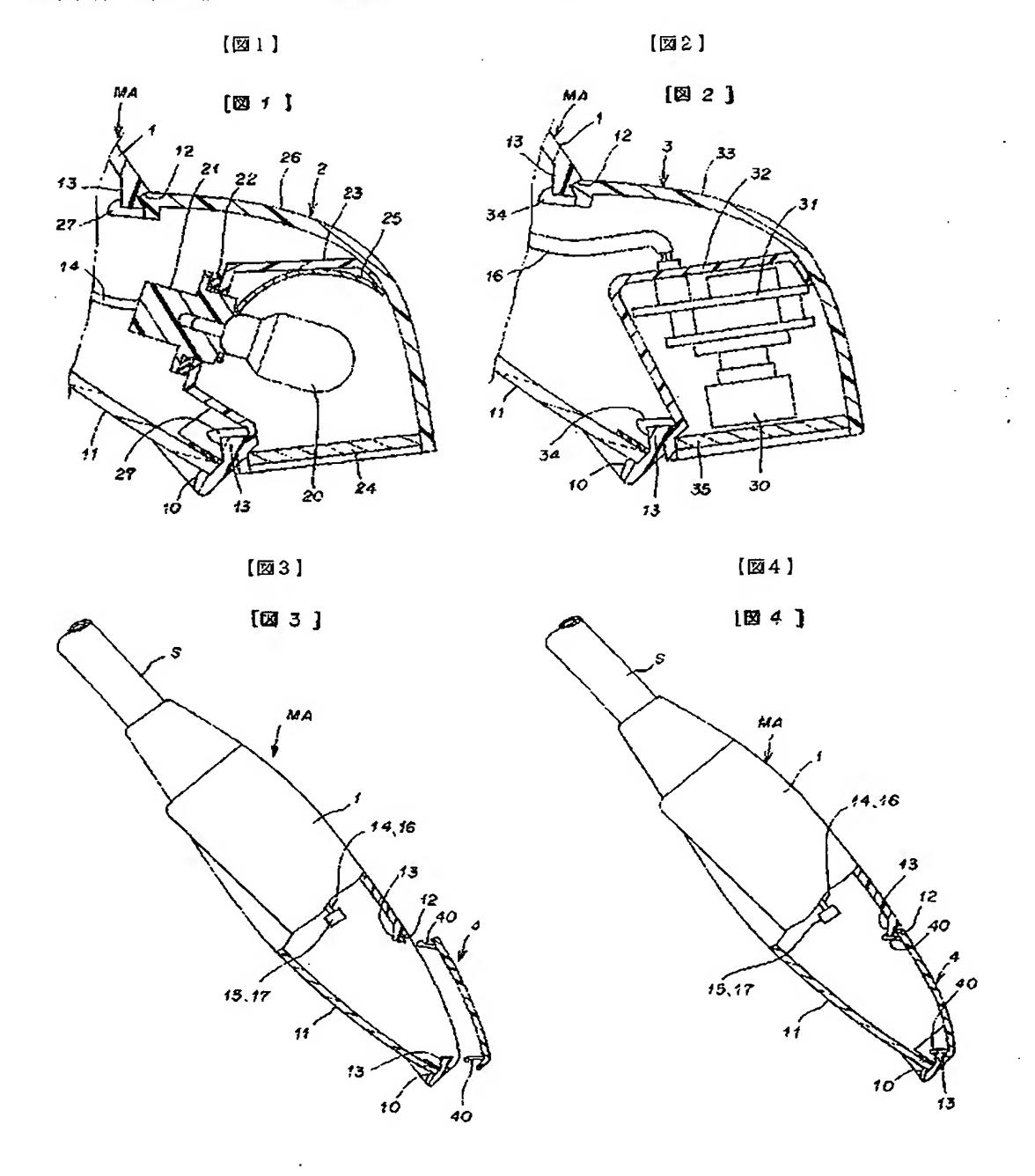
【符号の説明】

S…ステー、MA…ミラーアセンブリ、1…ミラーハウ ジング、10…正面関口部、11…ミラーボディー、1 2…収納用関口部、13…嵌台部(取付手段)。14… 56 ハーネスコード、15、17…コネクタ、16…カメラ

特開2001-322492

コード、2…ランプ装置。20…光源バルブ、21…バ * Dカメラ(緑像装置)、31…回路墓板、32…ブラケ 弾性係台爪(取付手段)、3…カメラ装置、30…CC* 手段)。

ルプンケット、22…パッキン、23…ブラケット、2 ット、33…カバー、34…弾性係合爪(取付手段)、 4…レンズ、25…リフレクタ、26…カバー、27… 35…レンズ、4…キャップ、40…弾性係合爪(取付



(5)

| | | (6) | 特開2001-322492 |
|---------------|----------|-------------|---------------|
| フロントページの統 | ₹ | | · |
| (51) Int.Cl.' | 識別記号 | F i | f-73-1 (参考) |
| B60R 21/00 | 621 | B60R 21/0 | 6 2 1 M |
| | | | 621R |
| | 626 | | 626E |
| H 0 4 N 5/22 | 5 | H 0 4 N 5/2 | 25 C |
| 7/18 | | 7/19 | j |